

研修会を開催

「今の時代の共同経済事業とは」



大阪府中小企業組合士協会では、さる平成25年11月27日（水）、マイドームおおさか8階 第5会議室にて研修会を実施しました。講師に(株)ビジネスファーム研究所 代表取締役 河田 正興氏を招いて「今の時代の共同経済事業とは」と題してご講演いただきました。

同氏は、大阪府の産業能率研究所に勤務し、1000社以上の中小企業の経営指導を行い、その後、経営コンサルタントとして独立。また、中小食品スーパーの共同仕入機構である(協)エイケイアール食品小売共栄会の立ち上げに携わり、専務理事として同団体を経営、その発展に大きく貢献されました。今回は同氏の経験を踏まえ、中小企業組合の行う共同経済事業を成功させるポイントについてご説明いただきました。

現在、中小企業組合の共同経済事業を成功させることは非常に困難な時代です。特に組合が行う共同購買事業を成功させるためには、「与信」と「物流」の2つの大きな課題を克服する必要があります。その中で、同氏は(協)エイケイアール食品小売共栄会において、この「与信」の問題を解決するために、保険会社と組んで、安価な保険料率で取引信用の仕組みを作られました。また、物流の課題を解決するためには、大手物流会社と組んで物流網を確保するなど、初期投資をかけずに大きな物流システムを活用することで、成功に結び付けられたとのことでした。



講師の河田 正興氏

また、どんな事業でも成功させるためには良きリーダーと人脈、実行力が重要であり、特にリーダーを支える優れた参謀役が重要な役割を果たすので、組合士の皆さんには、組合運営のプロとして、理事長等、組合のリーダーをサポートするよき参謀役になることを目指していただきたいとの励ましのお言葉をいただき、講演を終了しました。

協同組合の事業を1から作り、成功に導かれた方から直接お話を聞くことができ、有意義な時間でした。